

Infosys BPO、社名を「Infosys BPM」に変更

社名変更により、エンドツーエンドの業務プロセス管理変革サービスを重視

バンガロール(2017年12月19日): [インフォシス リミテッド](#)(NYSE: INFY)のビジネス・プロセス・アウトソーシング子会社である Infosys BPO は、本日、「Infosys BPM」への社名変更に関してインド企業省から認可を取得したことを発表しました。新社名は即時発効となり、同社サービスにおいて使用されます。

この新社名は、同社が現在、全体的な変革ビジネス・プロセス・マネジメント方法により提供しているサービスの内容にパラダイム・シフトが生じたことを反映しています。過去数年間で、業務処理の範囲や複雑性、お客様の期待する内容は著しく変わりました。これは、お客様がアウトソーシングやオフショアリングを利用して、一段階高いレベルの変革価値を期待するようになったからです。

Infosys BPM の業務知識センター・オブ・エクセレンスにおける技術遺産と投資によって、人間の可能性を増大し、「ヒューマンウェア(人間的要素)」を活用できるようになりました。「業界知識を備えた従業員」と「ソフトウェア」を独自に組み合わせ、ロボティクス、人工知能、機械学習、予測分析、リッチコンテンツ視覚化、モバイル・テクノロジーといった革新テクノロジーを利用して、お客様の業務上の問題を解決します。

毎日、世界 32 ヶ所の拠点から「ignited minds(発火した精神)」をもつ 80 の国籍からなる 3 万 4 千人のインフォシス社員がお客様と協力して、お客様のステークホルダー(顧客、従業員、取引先)の体験を強化して作りかえています。同社の事業内容が、単なる取引処理から、顧客のパートナーとしてエンドツーエンドの業務プロセス管理を行うようになったため、社名を「Infosys BPO」から「Infosys BPM」へ変更する必要があったのです。

Infosys BPM の最高経営責任者兼取締役 Anantha Radhakrishnan は次のように述べています。「社名の変更は、体験、有効性、効率性において「業務プロセスのイメージを再適用」する、という当社のビジョンを示しています。当社は、今後も「人+ソフトウェア」統合アプローチにより、自動化、アナリティクス、人工知能、機械学習、クラウドを活用して、お客様にとっての業務価値を共同で創出していきます。今回の社名変更は、当社に対するお客様の期待の高まりや、業務上の問題を解決するエンドツーエンドのデジタル・ソリューションへの期待を表しています。また、お客様の業務プロセスを変革する という、若い社員の大志や能力を具体化しています。」



Infosys BPM について

ビジネス・プロセス・マネジメントを行うインフォシスの子会社 Infosys BPM は 2002 年 4 月に設立されました。Infosys BPM の業界知識センター・オブ・エクセレンスにおける技術遺産と投資を活用し、エンドツーエンドの BPM(ビジネス・プロセス・マネジメント)変革を実現する総合アプローチを採用することで、ロボティクス、人工知能、機械学習、予測分析、リッチコンテンツ視覚化、モバイル技術といった革新的テクノロジーを活用して、お客様に変革によるメリットを提供しています。Infosys BPM は、80 の国籍を有する約 34,366 人の社員(2017 年 9 月 30 日時点)により、世界 32 ヶ所から事業を展開しています。

インフォシスについて

インフォシスは、テクノロジー・サービスとコンサルティングのグローバルリーダーです。当社は、45 カ国のお客様によるデジタル変革に向けた戦略の策定及び実行を実現しています。エンジニアリングからアプリケーション開発、知識管理及び業務プロセス管理まで、当社のお客様が解決すべき問題を的確に把握し、効果的に解決するべくお手伝いしています。全世界で 19 万 8 千人以上のイノベーターから成る当社チームは、想像力、あらゆる産業やテクノロジーに関する知識や経験で他とは一線を画しており、その能力は当社が取り組むすべてのプロジェクトで活用されます。

www.infosys.com を訪れ、インフォシス (NYSE: INFY)がどのようにデジタル時代における企業の成功を支援しているかをお確かめください。

連絡先

インフォシス日本支店 マーケティングマネージャー

安藤 穰 mail: jo_ando@infosys.com